



# 五木源タイムス



五木村立五木東小学校 文責 白樫 明宜

## こころを伝え合う集会 「共に生きるとは」 節度節制をテーマに学ぶ

9月20日の五木源タイムスは、「心を伝え合う集会」でした。五木東小学校では、道徳の時間に学んだことを通して「何を感じたか」「どのように考えたか」について発表し、異学年で意見を交流する集会を長年続けています。今回のテーマは「節度・節制」です。1・2年生は「カボチャのつる」というお話です。周囲のアドバイスを聞くことの大切さについて考える資料です。3・4年生は「いっしょになってわらっちゃだめだ」というお話です。人の失敗に対してどのように接すればよいかということを考えさせる資料です。5・6年生は「お母さん お願いね」という自立することについて考える資料です。各クラスの発表の後に縦割り班（異学年混合班）で他学年の学びを聞いての意見交換を行いました。

「思いやりのある行動が大切だと分かった」「できることは進んで頑張りたい」など学びを発表してくれました。その後、わたしから「共命鳥（ぐみょうちょう）のお話をしました。お経の中に出てくる想像上の鳥の話です。一つの体に二つの顔をもつ鳥が、互いにけんかばかりしていて、最後は自分勝手をして命を落としてしまうのです。お互いのことを思いやりながら生きていくことが大切であることに気づかせてくれるお話です。「節度・節制」の前提となるのは「共に生きる」という思いだと思います。「家族と共に生きる」「地域の人たちと共に生きる」「学校で友だちと共に生きる」ために、周囲の声に耳を傾ける謙虚さ、家族の一員としての自立した行動、相手の思いを推し量る感性、自分の思いをしっかりと相手に伝えようとする根気強さが大切であることを子供たちに伝えました。お互いの命はつながり合っていることに気づき思いやりのある生活をしてほしいと思います。



## 2学期がスタート

9月1日24人の子供たちが元気な顔をそろえてくれました。久しぶりの登校に「待ち遠しかった」と感想を持つ子、「あと1週間ほど夏休みがほしかった」と正直な感想を持つ子も。そう言葉では言いつつも24人の子供たちの表情はとても晴れやかで2学期の学校生活に期待を寄せるものでした。2学期は、修学旅行、見学旅行、学習発表会等様々な行事を予定しております。子供たちの「笑顔」あふれる取組にしたいと思います。「チーム五木東小」職員一丸となって取り組んで参ります。保護者の皆様、地域の皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。



## 10月の主な行事

- 2日（月）いきいき芸術体験
- 5日（木）だんだんな一祭参加  
稲刈り
- 6日（金）小中合同美化作業
- 11日（水）児童総会
- 12日（木）脱穀
- 16日（月）学校へ行こうデー（2時間目）  
学校運営協議会
- 27日（金）九州地区へき地・小規模校教育研究  
大会熊本大会（五木中学校に於いて）  
※午前授業・給食なし
- 29日（日）五木村PTA連絡協議会講演会

